

双葉郡熊町以南を 石城郡に合併す

本縣の各郡廢合調査

郡役所の位置爭奪戰開始か

本縣では内務省よりの通牒に基き各郡の廢合を斷行すべく大正八年以來調査して居つた原案を再び調査し回答する事となつたが本縣の如く二市十七郡を有する大縣は郡を合併し行政上便利なるものたらしめる方針で大體郡を十郡に區分する模様で現在の選舉區に基調してゐるらしく仄聞する所によれば濱通りの三郡双葉石城相馬は二郡として双葉郡は舊相馬領たる双葉郡熊町村以北を相馬郡に同村以南は石城郡に合併するらしく中通りは伊達郡と信夫郡北部飯坂町を中心とした附近の町村は伊達郡に合併され信夫郡と安達郡南部と東部

科學的商業經營講演

明夜聚樂館に於て

星一氏が一般の懇請を容れ

星一氏は逐鹿場裡に馳驅する爲め來郡滞在中なるを好機とし此際商業經營に關し同氏の意見を聴講せんと望む者多き爲め星氏は繁忙中にも拘らず其意を諒とし承諾せる依り明一日午後六時から聚樂館に於て諸橋久太郎、山崎與三郎の兩氏發起となつて實業講演會を開き星氏一流の科學的商店經營に關する講演を試む

新協約締結

排日案を妥協

大統領クリッヅ氏は新移民法案中の日本人排斥條項實施期日を延長し其の間に於て日本との新紳士協約締結をなし得る様充分の餘裕を存し其の期日を決定されたと提議した(東京特信)

交換姫

平局の状況

平郵便局の電話交換臺は現任市内が七臺市外が三臺計十臺の設備で從業交換嬢は二十六人が三番交替で勤め

平町賭博事件

常習犯は懲役言渡

昨日公判を開き

居並んだ被告四十數名

平南町商販賣前科四犯生田目忠助(三)同長橋町吳服業前科五犯岩佐愛之助(三)同城山宿屋業徳武長右衛門(三)好間村字大館青物商前科四犯木村安平(三)内郷村石城炭礦雜夫前科三犯小川小太郎(三)外卅八名の賭博事件は廿九日平裁判所で公判開廷の結果忠助を懲役六ヶ月愛之助、安平小太郎は同四ヶ月長右衛門は罰金二

カテイラン

小鳥の飼方

小鳥の飼初めこそ珍らしいので、餌も水も何でも行き届きますが、時日がたつて慣れてくると不注意になつて餌をさらしたり、水をやらなひでゐて、ふと思ひ出しつてびつくりして、やります

同志の友誼

選舉の一美談

石城郡錦村青年約二百名は同郷の星一氏を極力應援し其當選を期さざるべからずと爲し郡内各方面に出沒運動中なるは既記の如くであ

不平受付

投書歡迎

廿九日の夜磐城銀行の前で無燈火を調べて居た警官に「劍が逆さになつて居ます」と通り掛つた者が注意しますと「ガタ／＼音がするから逆さにして置くのだ」と云ひましたたが町内を巡回する時は劍を逆さにするべしとでも云ふ様な規則があるのでせうか(無知生)

常磐片々

選舉日迄に餘す所十日間

暴風前の静寂……鳴りを鎮めて居た星派猛烈と擡頭恰も怒れる獅子の如し

就職難

眞に隔世の感

三月の各學校卒業期から現在迄に代用教員に採用されたと石城郡役所に申出た数は磐城中學校卒業生十五名を始め磐城高等女學校、

養蠶總會

出席者二百名

石城郡養蠶同業組合創立總會は既記の如く本卅日午前十一時から郡衙にて開會出席者は郡内の養蠶家二百數十名にして左記事項を附議

募集

文藝其他一般投稿を募集します

は福島縣養蠶組合聯合會設置に至る迄の間福島縣養蠶組合聯合會に加入するものとする(但し福島縣養蠶組合聯合會代議員及豫備代議員は當分の内石城郡養蠶組合聯合會代議員に充てるものとする)△役員選舉に關する件組長一名、副組長二名、評議員五名、支部長各支部一名

發動機船

其日割が決定

本縣下發動機船は大なるものは卅噸以上小なるも尙十噸内外であるから當然遞信省令船鑑札規則により船鑑札の交付を受くべき筈であるがまだ一隻も受けたものが無いので今春仙臺遞信局石の巻海事部から示達もあつたので本縣では係員を派遣し左記日割で船體噸數の測定をする筈若し此検査に洩れると相當の制裁がある

斯かる時比佐派にては盛んに電柱其他に宣傳ビラを以つてヒサヘヒサへと比佐さんの最後ツベをひり掛ける屁と云ふ字はシカパネに比

佐さんの比を書くだけに餘程屁とは縁故があるらしいへへへ……

視學は是れが救済策に腐心中であるが小學校教員拂底の爲め其補充に苦心した好況時代に比較し眞に隔世の感ありと云ふべきである

度石城郡養蠶同業組合經費分賦收入方法の件(平等割一戸當り金十錢とし七月十日迄に徴収するものとする)△附帶決議の件(本同業組合設置認可申請に當り主務官廳より定額其他の訂正加除を指示せられたる場合に於ては之が訂正加除を發起人に一任すること)△本組合

五月十三日小名濱▲同十四日江名濱▲同十五日豊間濱▲同十六日九面濱▲十八、十九、四倉濱